

手術室支援業務 仕様書

1:業務の目的

手術件数の増加並びに手術室の効率的かつ安全な運営を目指す事を目的として、手術室運営の支援を通じた改善提案及び改善活動、並びに、その為の情報取得及び統計分析。

2:業務の場所

〒563-8510 大阪府池田市城南3丁目1番18号 市立池田病院内中央手術部

3:業務要件

手術に関するプロジェクト運営、支援、情報取得、統計分析、改善提案及び改善活動を行い、各種委員会へ参加。

4:業務概要

- ①手術プロジェクトへの参加、運営
- ②手術室運営における実績報告書の作成
- ③手術に関する改善提案、改善活動
- ④手術に関する情報の取得入力、統計分析業務
- ⑤看護業務軽減を目的とした提案
- ⑥材料コスト削減提案
- ⑦各委員会への参加
- ⑧手術予定に合わせた診療材料ピッキング作業及び未使用分の返却作業
- ⑨使用材料の実績入力
- ⑩緊急手術、臨時手術時の診療材料ピッキング作業
- ⑪各術式ピッキングリスト内容変更と更新
- ⑫3回/日の不足診療材料の補充
- ⑬手術予定に合わせた在庫管理業務
- ⑭サンプル使用開始のサポート
- ⑮新人看護師のピッキング業務オリエンテーション

5:業務内容

- ①手術プロジェクトへの参加、運営
 - ・手術室師長との事前打合せ
 - ・月次報告
 - ・改善提案
 - ・議事録作成及び報告
- ②手術室運営における実績報告書の作成
 - ・稼動状況等各種実績報告書の作成
- ③手術に関する改善提案、改善活動
 - ・手術用材料の削減
 - ・手術用材料の標準化
 - ・棚卸在庫削減
- ④手術に関する情報の取得入力、統計分析業務
 - ・月次手術室稼動状況表及びグラフ
 - ・月次手術件数及び手術時間
 - ・月次診療科別手術件数推移表及びグラフ
 - ・月次診療科別手術件数(緊急、臨時)推移表及びグラフ
 - ・月次定時内稼働率及び定時外在室率
 - ・月次曜日別部屋別稼働率及びグラフ
 - ・月次各週曜日別稼動状況グラフ
 - ・月次曜日別診療科稼働時間及び使用率及びグラフ(麻酔科管理、自科麻酔管理毎)

- ・月次診療科枠外の緊急、臨時手術時間及びグラフ
- ・月次手術オープン枠使用率
- ・月次診療科別手術時間予実差異
- ・月次看護師人員配置状況及び手術室件数推移表及びグラフ
- ・月次ロボット支援手術件数推移表及びグラフ(診療科別、術式別)
- ・病院年報用診療科別麻酔別手術実績一覧表作成(年1回)

- ⑤看護業務軽減を目的とした業務
- ・本来業務へ集中することの提案
 - ・看護業務のレベル向上の提案

- ⑥材料コスト削減提案
- ・手術用材料のコスト見直し
 - ・手術用材料の同等品且つ低コスト品の提案

- ⑦各種委員会への参加
- ・手術部プロジェクト会議への参加(月1回)
 - ・手術部運営委員会への参加(月1回)
 - ・幹部連絡会(要請時)への参加(月1回)
 - ・病院運営会議への参加(月1回)

- ⑧手術予定に合わせた診療材料ピッキング作業及び未使用分の返却作業
- ・手術予定前日のピッキング業務は午前中に終了すること。
 - ・ピッキング材料の漏れ、手術予定件数の漏れが無いよう2人で最終確認しダブルチェックすること。

- ⑨緊急手術、臨時手術時の診療材料ピッキング作業
- ・追加となった当日緊急手術、翌日臨時手術は連絡があり次第ピッキングすること。
 - ・尚、最終受付時間は16:30までとする。

- ⑩各術式ピッキングリスト内容変更と更新
- ・看護師より指示のあったピッキングリスト内容変更は直ちに対応し変更すること。
 - ・手術室詰め所にある全診療科の術式別ピッキングリストのバックアップを更新すること。(年2回)

- ⑪手術予定に合わせた在庫管理業務
- ・ピッキング作業中に減少した在庫をストックから常に補充をすること。
 - ・手術に支障をきたさないよう注意し、手術予定と在庫状況を確認しながら定数管理ラベルを先行して外し、在庫調整を実施すること。
 - ・大型連休期間中は手術室は閉まるが、緊急手術が入る可能性があるため、
 - ・大型期間に入る前に手術室看護師と協議し緊急の術式別セットを組むこと。

6:その他

感染の恐れのある疾患に罹病しているスタッフを就業させないこととし、作業を安全に遂行するため、スタッフへ以下の項目の抗体を獲得しておくこと。

- ・はしか(麻疹)
- ・風疹
- ・水ぼうそう(水痘)
- ・おたふくかぜ(ムンプス)